



東北農林専門職大学

Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

グローバル・リノベート・セミナーシリーズ No.1

TPUAF Glocal Renovate Seminar Series No.1

行動変容をそっと後押しする“ナッジ (nudge)”の先進国イギリスに学ぶ

- ・講演テーマ：“Incentives, institutions and nudges in Forest Policy: a UK perspective”/イギリスにおける森林政策と動機付け、制度、およびナッジ
- ・講演者：Dr Gregory Valatin/グレゴリー・バラティン博士
- ・日時：2024年5月8日、15:15～16:35
- ・場所：東北農林専門職大学大講義室（一般公開、ウェビナーによる同時配信）
- ・使用言語：英語。ただし、日本語での逐次解説付き
- ・参加方法：事前申し込み必要。現地参加またはウェビナー参加の区分、氏名、所属、役職を書いてこちらのQRコードから申し込む
- ・参加費：無料



Gregory Valatin博士 のプロフィール

イギリス王立森林研究所のシニアエコノミスト。

主な研究分野：森林と気候変動の経済学、PES（生態系サービスへの支払い）、行動経済学と政策ナッジ。

イギリス国家生態系アセスメントの主執筆者。汚染水の減少のための森林の活用にPESを用いるEULレベルの研究プロジェクト（PESFOR-W、2016～2021年）の代表。

東北農林専門職大学について

2024年4月1日に山形県新庄市に開学した農業・森林業分野のプロフェッショナルを育成する新しい大学です。

SDGsや緑資源を活用した地域創生分野のグローバル・リノベーターを目指しています。森林サービス産業など幅広い森林ビジネスについて学ぶことができる日本唯一の「森林業」経営学科があります。

